

衆議院経済産業委員会ニュース

平成 30.5.23 第 196 回国会第 14 号

5 月 23 日（水）、第 14 回の委員会が開かれました。

1 エネルギーの使用の合理化等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第 51 号）

- ・ 世耕経済産業大臣、谷合農林水産副大臣、西銘経済産業副大臣、築国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・ 採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成一自民、立憲、国民、公明、無会、共産、維新、菊田真紀子君（無））
- ・ 城内実君外 6 名（自民、立憲、国民、公明、無会、共産、維新）から提出された附帯決議案について、山崎誠君（立憲）から趣旨説明を聴取しました。
- ・ 採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。
（賛成一自民、立憲、国民、公明、無会、共産、維新、菊田真紀子君（無））

（質疑者及び主な質疑内容）

山崎誠君（立憲）

- ・ 省エネルギー対策の進捗について、エネルギー種別及び地域別の分析が必要と思うが、こういった分析が可能か、政府の見解を伺いたい。
- ・ 企業間の連携した省エネルギー取組を促進するためにはコーディネーター等による取りまとめが必要と考えるが、連携の仕方及びそれに対する支援について、政府の見解を伺いたい。

田嶋要君（無会）

- ・ 熱密度の高い地域の中核企業にインセンティブを与えて省エネ推進を「面的」に進め、さらに廃熱や未利用熱の有効活用を考えるべきと思うが、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・ 建築分野の省エネについて、中小工務店等の現場における意識変化の現状と、既存住宅のリフォーム重視による省エネ性能向上について見解を伺いたい。

斉木武志君（国民）

- ・ 高速増殖原型炉もんじゅ跡地の利活用について、人材育成も含めた試験研究炉の新設や新たな産業集積の可能性及びステークホルダー参加による意見集約スキームの採用について、政府の見解を伺いたい。
- ・ 「RE100」の広がりを見通しとともに産業競争力の観点からの再生可能エネルギーへのシフトについて、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。

笠井亮君（共産）

- ・ 法改正後もネットモール事業者等は規制されないが、ネット取引市場の実態を踏まえて省エネ法の不断の見直しを行う必要があるとの意見について、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・ 人手不足、低賃金、長時間労働といった中小貨物輸送事業者及びトラック運転手が置かれた現状を踏まえて、中小貨物輸送事業者及びトラック運転手にしわ寄せがいくことがないよう省エネルギー対策を進める必要性について、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。